

あま市民病院を
より知っていただくために…

内分泌診療について

内科 神谷 吉宣

このたび名古屋市立大学病院からあま市民病院に参りました神谷と申します。名古屋市立大学病院では内分泌科を専攻していました。内分泌科というのはホルモン異常を持つ患者を診る診療科です。

県内ではあまり内分泌症例のたくさん集まる病院がないため、約24年前に東京女子医科大学の修行をしてきました。その当時、主任教授だった鎮目和夫先生は、日本で初めて低身長の子供に成長ホルモンを投与して身長を伸ばす治療に成功した偉大な先生です。鎮目先生が設立された成長ホルモン治療を認可する機関で、そこで私は研究・診療に日々研さんを積み、その後、母校の名古屋市立大学に帰り、20年間内分泌科の発展に尽くしてきました。



ホルモン異常のある患者の症状としては、控え目な症状が長い期間持続していることが多いのが特徴です。ですから、患者も自分の症状が病気だと思っておらず、病院を受診しないことも多々あります。また、他の診療科のようにどこの臓器が悪いかが分かりにくいのも特徴です。そのような病気を扱うわけですから、他の領域の診療科の知識を持っていないと診断がつかないこともあり、内科の中で最も診断学が大事な診療科であると考えています。

ところで、2006年5月から成人に対する成長ホルモン補充療法が保険で認められるようになりました。

身長伸びない大人に成長ホルモンを投与する治療なんてナンセンスだと思われる方が多いことでしょう。実は、成長ホルモンは身長を伸ばす以外にもいろいろな作用があることが分かってきました。体を作る筋肉・骨・脂肪・水分のバランスを調節したり、精神的な状態にも大きな影響を及ぼし生活の質を上げることが知られています。

私は、以前から成長ホルモンとの深い縁があったことから、県内で最もたくさんの人患者に成長ホルモン治療の導入をしました。多くの患者が成長ホルモン補充療法により筋肉量が増加して脂肪が減り運動能力がアップし、また精神的にもとても明るく元気になり大変喜ばれました。

このように、内分泌診療は総合的な医学知識なしでは理解できないため、プライマリ・ケアの能力が必須です。私は、プライマリ・ケアに対する情熱の延長線で内分泌診療を行ってきました。あま市民病院をプライマリ・ケア研修のメッカとなるべく若い医師を育成していきたいと考えていますので、今後のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

あま市民病院
〒490-1111
あま市甚目寺山ノ浦
148番地
・問い合わせ時間
午前8時30分
午後5時15分
※土日・祝日を除く
☎(444)0050
FAX(444)0064
HP <http://www.city-ama-hosp.jp/>

Dental Health 海部歯科医師会 歯の健康講座

『シーラントについて』

虫歯予防の一つにシーラントというのがあるのをご存じですか。

シーラントとは、虫歯の好発部位である歯の溝に合成樹脂を流し込んで固めて、歯の溝をなくしてしまうものです。利点としては、歯を削らないので歯を傷つけない、歯ブラシの毛先より細くて歯ブラシでは掃除し切れないような歯の溝をなくしてしまうなどが挙げられ、欠点としては、歯を削らないので浅い溝には適応しない、しっかりと乾燥させないと接着してくれないなどがあります。

以上のことから、生えかけの6歳臼歯の予防によく使われますが、残念ながら予防処置としてのシーラントは保険の適応になっていません。ただ、幸いなことにこの海部地区では、市町村によって多少の差がありますが、小学校就学時の6歳臼歯に限って何らかの補助が受けられるので利用していただくと思います。

このように、特定個所の予防にはかなりの効果が期待できるシーラントですが、虫歯予防の基本は歯磨きです。引き続きしっかりとブラッシングをし、かかりつけ歯科による定期的なチェックを受けましょう。